

吉野町立学校施設耐震診断結果等一覧表

平成24年4月1日現在

学校名	棟名	建築年度	構造	階数	面積(m ²)	第2次診断結果		耐震補強後		備 考
						診断年度	Is値	施工年度	Is値	
吉野小学校	普通教室棟	S42	R	3	2,254	H21	0.44	H22	0.71	耐震補強済
	渡り廊下棟	S42	R	2	72	H21	0.61	H22	1.01	耐震補強済
	特別教室棟	S42	R	2	1,383	H7	0.57	H7	0.86	耐震補強済
	管理棟	S42	R	1	576	H8	1.46	—	—	耐震性能有
	生徒玄関棟	S42	R	1	188	H8	0.95	—	—	耐震性能有
	体育館	S43	R	2	1,019	H11	0.68	H11	0.76	耐震補強済
吉野北小学校	北館	S55	S	2	1,384	H14	0.58	H15	1.16	耐震補強済
	南館	H15	R	2	1,705	—	—	—	—	新耐震基準
	体育館	H16	W	1	754	—	—	—	—	新耐震基準
吉野中学校	校舎棟	H21	R	2	3,816	—	—	—	—	新耐震基準
	体育館	S39	S	2	1,129	H12	0.22	H12	0.72	耐震補強済
吉野幼稚園	保育室棟	S51	S	1	320	H22	0.35	H23	0.75	耐震補強済
	遊戯室棟	S51	S	1	166	H22	0.26	H23	0.84	耐震補強済
	管理棟	S51	S	1	198	H22	0.35	H23	0.75	耐震補強済
わかば幼稚園	園舎	S56	R	2	412	H22	1.29	—	—	耐震性能有

■ 建物区分

R:鉄筋コンクリート造 S:鉄骨造 W:木造

■ Is値とは

建物の粘り強さに形状や経年等を考慮して算出される構造耐震指標で、耐震診断の基準となる値です。

■ Is値の目安

Is値0.3未満 大規模な地震の振動及び衝撃に対して倒壊又は崩壊する危険性が高い

Is値0.3以上0.6未満 大規模な地震の振動及び衝撃に対して倒壊又は崩壊する危険性がある

Is値0.6以上 大規模な地震の振動及び衝撃に対して倒壊又は崩壊する危険性が低い

※文部科学省では、Is値が0.7以上を耐震性能がある建物としています。

※大規模な地震とは、震度6強から震度7程度の地震を想定しています。

■ 新耐震基準とは

昭和56年6月の建築基準法の改正で示された現行の建築基準です。